

SYOHEI ニュース 令和7年5月号

新院長・新任医師の紹介

総合水沢病院

4月1日付で前副院長の遊佐透先生が院長に就任されました。

3月末で定年退職された前院長の菊池淳先生は、健診センター医師として、引き続き総合水沢病院に勤務されています。



総合水沢病院

4月1日付で副院長・整形外科長・リハビリテーション技術科長として中村聡先生が着任いたしました。



総合水沢病院

4月1日付で小児科長として村上洋一先生が着任いたしました。



まごころ病院

4月1日付で内科医として井上俊樹先生が着任いたしました。



令和7年度義務履行勤務

常勤医師

村澤哲也医師 総合水沢病院 (消化器外科)

診療応援勤務医師

澤陽平医師 総合水沢病院 (循環器内科)

佐藤一輝医師 総合水沢病院 (神経内科)

令和7年度奨学生1名を採用

今年度も医師養成事業奨学生を1名採用しました。国立大学医学部生です。奨学生の採用は、令和元年に制度改正以降6年連続で9名の採用となりました。

年度別貸付数

区分	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計
貸付数	3	1	1	2	1	1	9

令和7年度医師養成事業スタッフ紹介

医師確保推進室長 桂田正勝 (経営管理部長)

同室 主幹 浦川敏明 (経営管理課長)

同室 主任 渋谷翔汰 (経営管理課主任)

同室 室員 尾形盛幸 (医師確保推進員)

奥州市立2病院、3診療所紹介

総合水沢病院

水沢大手町3-1

院長 遊佐 透

常勤医師 11名

標榜科：内科、小児科、循環器内科、外科、整形外科、泌尿器科、精神科、麻酔科、神経内科、耳鼻いんこう科

一般病床 95床(運用病床) 感染症病床 4床



国保 まごころ病院

胆沢南都田字大持 40

院長 伊藤 正博

常勤医師 6名、歯科医師 3名

標榜科：内科、小児科、循環器科、消化器科、外科、整形外科、歯科口腔外科

病床数 一般病床 48床



国保 前沢診療所

前沢字立石 180-1

所長 鈴木 順

常勤医師 1名

標榜科：内科、呼吸器内科、循環器内科、



国保 衣川診療所

衣川古戸 48-3

医務技監 高橋 久行

常勤医師 1名

標榜科：内科、リハビリテーション科

病床数 一般病床 19床



国保 衣川歯科診療所

衣川古戸 52

所長 佐々木 健

常勤歯科医師 1名

標榜科：歯科、小児歯科、



SYOHEI ニュース 発刊の経緯

令和2年4月に医師養成事業の養成医師・奨学生(含家族)の皆様に、奥州市及び市の医療施設お知らせ情報紙としてSYOHEI ニュースを作成し、市の広報誌「広報おうれう」と共にお送りしています。なお、市医療局ホームページに、60号までのバックナンバーを掲載しています。

医師招聘と当市出身の大谷翔平選手の名を絡めて「SYOHEI ニュース」と命名しました。

大谷翔平選手の成績ボード (R7.4.23 現在)

試合 22 打率 264 本塁打 6 打点 8 盗塁 5

4/19「父親リスト」入りで2試合欠場 第1子長女誕生♥

『SYOHEI ニュース』は市医師養成事業関係者の情報紙です。

令和7年4月24日発行 奥州市医療局医師確保推進室
〒023-0053 奥州市水沢大手町3-1 TEL0197-25-3833
医療局 HP にバックナンバー掲載中 発行ナンバー 61号



奥州市江刺の中心部は、江戸時代中期より北上川の水運に支えられ、交易の要衝として一つの時代を築いた。重厚なしっくい壁に、黒々と光る瓦屋根の蔵が今も100棟余り残る。

平成2年に中心市街地活性化を目指して、中町では「蔵を生かした街づくり」をスタート。商店と一般の家庭が一体となり、蔵風・和風の建物に統一し、歴史を感じられる街並みづくりが進められた。

10年に、商店街の再生を願う有志が、核店舗をオープン。老朽化した土蔵を改修し、工房や店舗として利用するなど、蔵を生かした街づくりの先導的な役割を果たしている。

15年には、東西に延びる歩行者専用道路も整備された。

地域住民が主体となって作り上げた蔵町。春から秋にかけて「蔵まち市」や「屋台村」など多彩なイベントが催され、多くの人でにぎわいを見せる。

